

2013(平成25)年9月18日～20日

国際展示場「東京ビッグサイト」(有明)

- 第40回国際福祉機器展は、斎藤十郎全社協会長が40年間の関係者の協力に感謝し、「高齢者や障害のある人々の自立生活を支え、充実したものにするために、福祉機器が今後ますます重要な役割を果たす存在として期待されるなか、2万点以上の機器のご紹介と、将来に向けたさまざまな情報の提供をはかれることは誠に意義あること」との挨拶で開幕
- 40回全て出展の2社、30回以上出展16社、15回出展13社(海外6、国内7)に感謝状を贈呈、またH.C.R.の写真映像のパネル「福祉機器を利用する人々をささえ、40年」展開催
- 国際シンポジウム「活力ある高齢化と世代間連帯へのドイツの挑戦」は、1994年に介護保険を導入したドイツやEU諸国の現状と政策課題の報告と今後の制度改革のあり方を考察



[第40回 ポスター]

主催 全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会
 来場者数 121,044人
 出展社数 585社：海外15か国1地域59社、国内526社
 ◆東展示場 1～6ホール



斎藤十郎全社協会長による主催者挨拶

- ▶ 社会保障制度改革プログラム法施行
- ▶ 生活困窮者自立支援法公布

特別企画

「介護ロボット」「目からウロコ展」グッズ、子ども向け入浴製品などを紹介

「福祉機器開発最前線」には経済産業省のロボット介護機器開発・導入促進事業対象製品8点を展示、また、「目からウロコ展」では高齢者や障害者の生活に便利なグッズに隠されたその知られざる歴史やノウハウを製品とパネルで解説。さらに、障害児のための「子ども広場」では、「親子で楽チン!ワクワク!入浴グッズ体験コーナー」を設け、子ども向けのお風呂用具や機器の集中展示、説明員による解説、製品の比較体験などを実施するなど最新情報を発信

1. 福祉機器開発最前線

- 認知症の方などへの、非接触・無拘束ベッド見守りシステム (OWLSIGHT®) 株式会社イデアクエスト
- 3次元電子マット式見守りシステム NKワークス株式会社
- 介護者の目となり、要介護者をやさしく見守る ~シルエット見守りセンサ キング通信工業株式会社
- スマートスーツ® 株式会社スマートサポート
- アシストスマホ (仮称) ソフトバンクモバイル株式会社
- 高齢者包括支援システム TASCAL (たすかる) 株式会社テクノスジャパン
- ベッドサイド水洗トイレ TOTO株式会社
- 発電無線マット離床センサーイーテリアマット 東リ株式会社
- 見守りエージェント型ネットワークロボット ピップ株式会社
- 起立・着座動作を支援するアシストロボット 富士機械製造株式会社
- ROBOHELPER SASUKE マッスル株式会社
- 上肢動作支援ロボット (アクティブギプス) 株式会社ルミナスジャパン

2. 障害児のための「子ども広場」

- a. 福祉機器展示コーナー [親子が参加して試せる子ども向けの福祉機器の常設総合展示と製品説明]
・いす・カーシート・食器用具・食器/衣類・靴・学習機器/コミュニケーション機器 ・車いす ・バギー・歩行器
- b. 相談コーナー [無料、療育相談と福祉機器相談] (協力/横浜市リハビリテーションセンター)
- c. ひとやすみコーナー (協力/東京都社協保育士会)

3. 高齢者・障害者等の生活支援用品コーナー

～生活に便利なグッズ、その知られざる歴史とノウハウ「目からウロコ展」

(企画・監修・運営/共用品推進機構、協力/テクノエイド協会)

